

## 実施報告

### 「21地域支部を知ろう！写真でスタンプラリー」 2024/6/16(日) 第6回 江戸～昭和の名残を色濃く残す町・ 青梅の市街地をディープにご案内！～青梅地域支部～

青梅地域支部のご支援を得て開催され、8地域支部23名(※)のご参加を得て、盛会となりましたことをまずご報告し、ご支援ご参加の皆様にご心から感謝申し上げます。

今回は午後開始の形をとり、青梅市内散策と座禅、中華会食、ホテル散策の3部構成として開催いたしました。

青梅市内散策では、青梅駅舎が築100年で「竹筋コンクリート」構造であった(大正期の建築当時)との紹介に始まり、おそらく通常は観光コースには含まれない路地裏を巡って商店街に至り、間口の狭い古い商家内を歩いて奥の土蔵に案内され、映画館跡地では映画館の隆盛と映画看板の由来を伺って、青梅のかつての活発な人の往来に思いを馳せました。

住吉神社では町衆の建てた社殿に対する青梅市民の誇りと江戸気質を伺い、昭和初期の国会議員邸宅「津雲邸」では秀麗な建物調度と書院造の柔らかな光、欄間額の犬養毅の直筆毛書などに感銘しました。

宗建寺では歩き疲れた我々に冷たい緑茶がふるまわれ、温和ながら眼光鋭い住職様の丁寧なご案内のもと「座禅体験」に挑みました。10分間×2回の短い時間でしたが、長い呼吸の難しさと半眼の光、静寂の中で「清らかな心」を目ざすことができ、皆それぞれがリセットできたものと思います。

会食は青梅駅近くの老舗中華「偕楽」で、店主の奥様(明治OG)のご縁に感謝しつつ中華料理を楽しみました。晴天と気温30℃に及ぶ暑さもあり、皆で明治大学らしく快調に喉を潤したため、奥様には配膳で極めて多忙な思いをさせた挙句「想定よりたくさん飲んでるけど大丈夫ですか？」と何度も心配させてしまいましたが、ご参加の皆様にご公平に気持ちよくお支払いいただきまして、ありがとうございました。

会食後半には明治大学出身のホテル研究者である井上務様による楽しい講義を受け、見識を高めたうえで、青梅地域支部様のご手配乗用車に分乗してホテル散策に出かけました。なお、偕楽を退出する際には、和菓子の名店として知られる「道味(どうみ)」の『最中』がお土産として配られました。

大荷田川エリアでは井上様の現地解説を聞きながら「一番ボタル」を待ちました。19:30過ぎから期待通りホテルが光り始め、さらに上流では多くの光が高く低く身近にも飛び、まさに貴重な体験となりました。

20時過ぎに終了し、最寄り駅までお送りいただいて解散しました。

(※) 8地域支部23名ご参加=村山3、小平2、福生4、日野2、国立3、東久留米1、あきる野3、青梅5

協力：「青龍kibako」「青梅 津雲邸」「宗建寺」「中華料理 偕楽」「道味」「青梅長淵丘陵・大荷田の自然を守る会」「NPO法人青梅まちづくりネットワーク」

次回は、日野地域支部にお願いする予定です。



2024/6/16(日)13:30 青梅駅集合 17名  
佐藤地域支部長様による歓迎ごあいさつ



路地裏を抜けるルート



青龍 kibako 文化財の商家内を見学



店の奥に土蔵あり 朗読会など開催



映画の看板が並ぶ



にこやかなご一行





各所で村野幹事長様による熱心なご説明



住吉神社手前でのご説明



階段を上る決意



住吉神社と江戸気質は町衆の誇り



階段を降りる姿に疲れが見える



津雲邸に到着 元気回復





津雲家ご当主による丁寧なご案内



犬養毅の直筆、貴重な調度品など多数



宗建寺着 やはりお疲れの様子



村野幹事長様による資料補足ご説明



宗建寺住職による慈愛に満ちた  
お言葉と座禅のご説明



座禅前の緊張





余裕で座禅 第2クールへ挑む皆様



宗建寺住職とともに記念写真撮影



偕楽での会食は22名 左側グループ



右側グループ

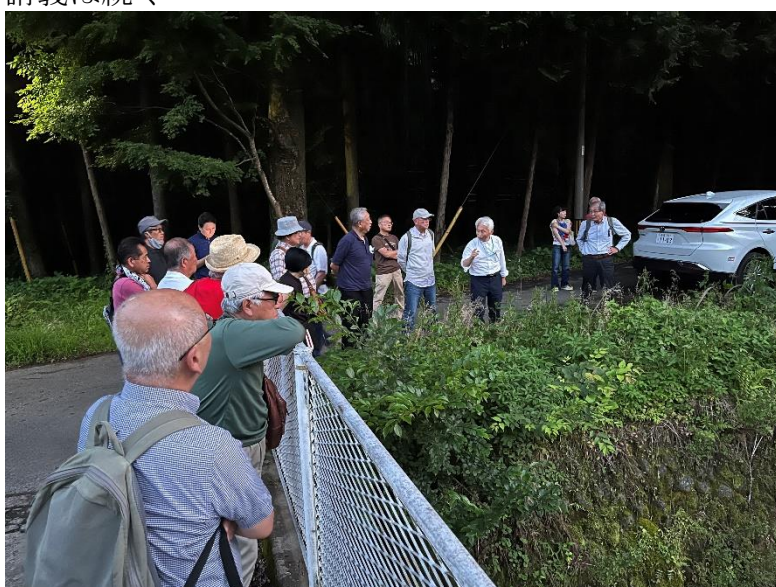


ホテル博士 井上務様による講義





講義は続く



大荷田川現地でのご説明 “19:30 に光ります”



20時過ぎ 佐藤地域支部長様による終了ごあいさつ

以上